

もの語り世界

題字・木次真紀

2013年7月3日(水)

昼の部 14:00

夜の部 19:00 (開場は開演の30分前)

於 千代田区立 内幸町ホール

小川もこ 「がたくり橋は渡らない」

宇江佐 真理 作 集英社文庫「深川恋物語」より

深野弘子 「千ヨ子」

宮部 みゆき 作 光文社文庫

蘭田潤子 「赤い夕日」

藤沢 周平 作 新潮文庫「橋ものがたり」より

GUEST

< 箏演奏 >

宮西 希

「螢」

● 入場料

2,500円

● お申し込み



事務局まで、FAX かメールでお申し込み下さい。
また、メールフォームからもお申し込み戴けます。
上記 QR コードが読み取れる携帯をお使いの方は是非ご利用下さい。



2013年7月3日(水)

昼の部 14:00 / 夜の部 19:00

(開場は開演の30分前)

「がたくり橋は渡らない」 宇江佐 真理 作

花火職人の信次は、おてるに別れ話を切りだされ、無理心中をしようとするが留守だった。雪の降る中立ちつくす信次を隣家の夫婦 忠助とおみのが招き入れる。そこで聞いた話とは・・・

小川もこ

ラジオを中心に活動。FM「MO'Cool Jazz」等
97年ギャラクシー賞DJ・パーソナリティ賞受賞
司会、舞台女優、美術館音声ガイド、スクール講師他。花火鑑賞士。



「チヨ子」 宮部 みゆき 作

アルバイトでピンクのうさぎの着ぐるみを着ることになった私は、5年間倉庫に放り込んであったその着ぐるみに、もぐりこむみたいに身をよじり、すっぽりとかぶった……。えーっ！

深野弘子

テレビ朝日「オリジナルコンサート」など、テレビやラジオの様々な番組司会を。現在は、舞台での公演、図書館の朗読会、語りと三味線やマンドリンとのコラボなど、「語り」を中心に活動。



<休憩>
<箏 ソロ演奏>

「赤い夕日」 藤沢 周平 作

18のとき、夫に言えない秘密抱いたまま、若狭屋の嫁になったおもん。5年の穏やかな月日が経ったある日、見知らぬ男がおもんを訪ねてくる。

蘭田潤子

元・宮崎放送アナウンサー、現在フリー。
ラジオ番組やドキュメンタリーのナレーションなどを中心に。



箏演奏「螢」 宮西 希 作・演奏

螢は「キレイ」「儂い」というイメージがありますが、光を自ら放つ「強さ」を私は感じます。一匹の光が強くなったり弱くなったり大勢の光となつて、精一杯光り続けて最後は空に登ってゆく……。そんなイメージで降ってきた曲です。

宮西 希

箏の奏法や特色を大切にしながら、オリジナリティ溢れる楽曲を独特のスタイルで表現しているアーティスト。自らをKotist(箏)と称してグローバルな活動を展開している。



舞台監督 笹生 昭
協力 (株) サンディ

照明 梅木 信良

音響 渡辺 裕紀、花田 淳史

料金

2,500円

会場

千代田区立内幸町ホール

千代田区内幸町 1-5-1

TEL: 03-3500-5578

[「新橋駅」から徒歩5分] (専用駐車場はありません)

お問合せ
お申し込み

けやき会事務局

FAX 03-5603-4144

Mail keyakimono@gmail.com

事務局まで、FAX・メールでお申し込み下さい。
また、こちらのメールフォームでも受け付けています。

<http://goo.gl/yLMIt>

